

# 創造 おおいた

Oita Prefectural Organization  
for Industry Creation | No. 292  
2025.8

中小企業の元気創造！  
「挑戦」「創造」「継続・伴走」  
公益財団法人 大分県産業創造機構

#トップインタビュー  
株式会社生島煙火  
代表取締役  
生島 雄作氏



#企業紹介  
有限会社ファニーフェイス  
代表取締役社長  
山村 美穂子氏



#切り拓け!脱炭素  
佐伯重工業株式会社  
取締役 装置開発事業部部长 日高 豊氏  
設計部 船殻設計課 増田 光生氏



## 02 明日のおおいた

株式会社サンリオエンターテイメント  
常務執行役員 ハーモニーランド施設長  
柳内 和子 氏

## 03 トップインタビュー

株式会社生島煙火  
代表取締役 生島 雄作 氏

## 06 企業紹介

有限会社ファニーフェイス  
代表取締役社長 山村 美穂子 氏

## 08 切り拓け！脱炭素

佐伯重工業株式会社  
取締役 装置開発事業部長 日高 豊 氏  
設計部 船殻設計課 増田 光生 氏

## 10 スタートアップセンター

・ご挨拶  
センター長 岩崎 美紀 氏

## 11 大分県よろず支援拠点「支援事例」

・株式会社原口呉服店  
・TRITICI (トリチ)

## 12 TOPICS 1 新規グループ設立のご案内

## 13 TOPICS 2 スマートものづくり

## 14 TOPICS 3 大分県からのお知らせ

## 15 広告

・株式会社シャーロック  
・トヨタカローラ大分株式会社  
・株式会社ネオマルス

## 16 一般研修案内



公益財団法人 大分県産業創造機構

〒870-0037

大分市東春日町 17 番 20 号

ソフトパークセンタービル

TEL.097-533-0220

FAX.097-538-8407

✉ oric24@columbus.or.jp

https://www.columbus.or.jp

## 寄稿「明日のおおいた」

## 人との出会いが何よりの財産

株式会社サンリオエンターテイメント  
常務執行役員

やなうち かずこ  
ハーモニーランド施設長 柳内 和子 氏



サンリオエンターテイメントの柳内と申します。2025年3月に株式会社サンリオエンターテイメントの「ハーモニーランド」に着任いたしました。これまで人との出会いがある仕事に魅力を感じ、空港やホテルなどで勤務してまいりました。そしてこの度、大分という新しい場所で、テーマパーク・エンターテイメントを通してたくさんの素敵な出会いがあることを期待し、着任いたしました。テーマパークは、国籍や職種など背景が異なる多くの方が同じ場所に集まり、それぞれの思いが詰まった大切な時間とたくさんの笑顔を共有できる、非常に素晴らしい場所です。もちろんその過程には多くの困難も伴いますが、そのような素敵な場所で働くことは、これまでの人生では出会うことのない方々と巡り合うチャンスに恵まれることであり、人と言葉を交わし、心を通わせる楽しい瞬間を味わえるからこそ、私自身がハーモニーランドで働くことに魅力を感じているのかもしれません。

ハーモニーランドは1991年に開園し、その後厳しい時代を超えて、来年には35周年を迎えます。2024年12月には観光の促進および地域の活性化を図ることを目的に大分県と包括協定を結びました。万博開催の今年は観光促進の絶好の機会と捉え、大分を世界にさらにアピールするため、国内外からの玄関口である空港で、世界的に認知されているハローキティがお客様をお迎えする取り組みを、大分県とサンリオエンターテイメント双方の業務連携の形で実施することになりました。この実現の背景には、約35年もの長きにわたりハーモニーランドを温かく応援してくださり、大分を大切に想う方々との関わり合いがあったからこそ形にできた事例であると確信しております。私たちの会社には「みんななかよく」と「だれも一人にしない」という企業理念があります。ハーモニーランドが誰にとっても楽しめる場所となり、たくさんの笑顔が生まれ、人々の記憶に残る場所となるよう、これからもこの企業理念を念頭に多くの人々とコミュニケーションを取りながら、地域の皆様はもちろんのこと、世界中から観光で大分を訪れる方々にも「また来たい」と喜んでいただけるような取り組みを見つけ、形に変えていきたいと考えております。

大分県や地域の皆様との出会いから得られる繋がり、やがて会社や私自身の知識や経験、そして成長というかけがえのない財産になっていくと信じております。地域の皆様と大分県を基盤に広がる人となりのご縁を大切に、どのような活動を共にできるかを創造し形にしていく、そのような経験を積み重ねることで、次の目標に繋がり、新しい夢がどんどんと増え、地域と共に発展することを目指し、精一杯努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## PROFILE

〈就任日〉2025年3月1日

〈出身地〉千葉県船橋市

〈学歴〉東京理科大学工学部建築学科

〈略歴〉1992年 成田空港勤務

1995年 ラディソンホテル成田エアポート入社

2003年 メルキュールホテル成田営業部長

2004年 グリーンホスピタリティーマネジメント入社

2007年 グリーンホスピタリティーマネジメント執行役員

2016年 グリーンホスピタリティーマネジメント常務執行役員

2021年 オリオンビール株式会社入社 常務執行役員

(兼) オリオンホテル株式会社代表取締役社長

2025年 株式会社サンリオエンターテイメント入社 常務執行役員



# Top Interview

豊後大野市犬飼町で110余年の歴史を有し、県内で唯一、花火の製造から打ち上げまで全工程を自社で手掛ける株式会社 生島煙火。数々の全国花火競技大会で受賞歴を誇り、県内各地の花火大会を担当するほか、コロナ後は小規模なプライベート花火にも力を入れている。

この道35年のベテラン花火師でもある4代目・生島雄作氏に、花火製造のこだわり、花火師としての仕事の醍醐味、花火にかける思いなどを聞いた。



花火という大切な文化を守り伝え  
地域の人びとに愛される  
花火屋であり続けるために

## 株式会社生島煙火

代表取締役 いくしま ゆうさく  
**生島 雄作** 氏

1965年、豊後大野市生まれ。  
1984年、大分県立大分舞鶴高校卒業。  
1990年、株式会社 生島煙火入社。  
2008年2月、同社代表取締役就任。

### 手作業にこだわる、昔ながらの丁寧な花火作り

——初めに会社の沿革をお話いただけますか。

1913年（大正2年）から花火を作り始め、私で4代目です。その間、1953年（昭和28年）に工場で爆発事故が起き、従業員の犠牲者を出してしまいました。代表者だった私の祖父が、遺族や関係者の方々を回って何とか理解を得て、3年後ぐらいに再開することができ、現在まで事業を続けさせていただいております。当時は今と違って科学的に解明されていない薬品も多く、全国的に事故が多発していたようで、その頃から火薬類取締法などが整備され、規制が定められたと聞いています。現在、県内で製造から打ち上げまで一貫して行っているのは、当社一社になりました。



画像提供：野本寿和写真事務所

大歓声に沸いた『おおいた「夢」花火 2024』

——花火の製造工程を大まかに教えてください。

作り方は昔とほとんど変わらず、大半が手作業です。最初  
は粉末の薬品を配合して色を出すための「火薬作り」。この  
作業が、一番危険度が高く、静電気には特に神経を使ってい  
ます。

次はその粉末の火薬を固めていく「星掛け」。固まった火  
薬を星と呼んでいて、その星を作る工程です。ミキサーで  
回しながら、セラミックの芯に水で溶いた火薬をまぶし、雪  
だるま式に大きくして花火のサイズに合わせた星を作りま  
す。一番大きい一尺玉では星の直径が20数ミリ。中に湿気  
がこもると火が付かないので、一日2〜3ミリ太らせたら天  
日乾燥させ、また翌日に作業を行う、ということを繰り返し  
ます。「花火は1年かけて作って数秒で終わります」とよく話  
をするんですが、本当にそんな感じです(笑)。

——星とは花火らしくて美しいですが、作るのは大変なん  
ですね。

星掛けは一番時間がかかり、一番難しい作業です。1発の  
玉がいろんな色に変化する花火も多く、一つひとつ計算し  
て多種類の星を作らなければなりません。同時進行で、破  
裂させるための割り薬という火薬も作るのですが、これは  
芯にもみ殻を使います。

火薬ができれば「玉詰め」です。球形を半分に割ったもの  
に火薬を詰め、二つを合わせるのですが、大きい玉では中  
に芯が二重、三重に入る構造のものもあり、現在当社は  
三重芯に挑戦しています。全国では六重が最高で、芯の数  
で数えて五重芯と呼びます。最後は外側にクラフト紙を貼る  
「玉貼り」。この作業だけは数年前に機械化し、中サイズま  
で機械で巻けるようになりました。

——製造の時期は決まっているのでしょうか。

毎年9月頃スタートして翌年5月の連休頃まで約8ヶ月  
で1年分を作ります。途中で足りなくなる可能性もある  
ので、仕掛かり品も残しておき、急な注文にも対応して  
います。イベントなど特別なリクエストがあればそれに  
合わせて作ることもあります。

## 色にこだわり、個性豊かな花火を創作

——花火の種類にはどんなものがありますか。

大きく分けると、打ち上げ花火と仕掛け花火。最近では、  
これも仕掛けの一部ですが、遊園地やテーマパークの演出  
用花火などもあります。例えばショーの合間に火の粉が出  
たり、音楽に合わせて色が出たり。音が出ないものもあり、  
演出担当の方と打ち合わせながら作っていきます。

——得意な花火はどんなものですか。

丸く開かず四方八方に飛んでいく「八方咲き」を得意とし  
ています。これは星のほかに小さなパーツをたくさん入れ  
るので、作るのにすごく時間がかかるんです。玉貼り機を導入  
したのも、機械化して空いた時間をそちらに回そうと考え  
たのがきっかけです。

——花火競技大会での受賞歴も多いですね。

競技大会には私が入社後に参加し始めました。小さなキ  
ノコの後に大きなキノコが突然現れる「スーパーキノコ」と  
いう花火は、2010年に秋田の新作花火コレクションで入賞  
して大ヒットしました。最近は音楽とシンクロさせる花火も  
得意で、やつしろ全国花火競技会では音楽に合わせて連発  
するスターメイン部門でたびたび入賞し、2018年と19年  
には連続優勝しています。

——花火作りではどんなことを大切にされていますか。

実は先代の頃に数年間、中国から玉の完成品を直輸入し  
た時期があるのですが、品質が安定せず、社員からの提案  
もあって、現在はすべて自社製にこだわっています。

ほぼ同時期、毎月第一土曜日に「犬飼ちいさな花火打上  
会」が始まりました。当時、テストをする場所がなく、商工会  
に相談したら打上の場を作ってくださったんです。1回3  
分間ほどですが、それまで原色のみだったのを、テストしな  
がら中間色を増やし、色の種類が倍ぐらいに増えました。  
花火は青が一番難しく、花火屋には永遠のテーマなんです  
が、青と緑の間ぐらいのきれいな色ができ、それを水色と呼



①天日乾燥を繰り返しながら「星」と呼ばれる火薬を作る



②手作業で火薬を詰める「玉詰め」作業



③玉の中央には破裂させるための「割り薬」、周囲に発色のための「星」を詰める



んでいます。この水色と、中間色系のパステルカラーは当社独自の色で、花火大会でリクエストも多いですね。色へのこだわりは今後も続けたいと思っています。

## コロナ禍を機にプライベート花火の市場を開拓

——コロナ禍の影響は大きかったでしょうか。

2020年春頃からイベントがなくなり、花火の需要はゼロになりました。最初は どうしていいかわからなかったのですが、夏頃から告知なしで短時間のエール花火が全国で始まり、県内でも需要が増えていきました。私の個人的な印象ですが、以前は災害などがあるとイベント自粛が当たり前だったのが、3.11以降、応援しようという雰囲気になり、花火業界全体が変わった気がします。

おかげでその後も県内の皆様からさまざまなプライベート花火のリクエストをいただきました。修学旅行も体育祭もできなかった高校生にPTAの方々が花火だけでも見せてあげたいと企画したこともあります。別府では5ヵ所同時に打ち上げる分散型花火もあり、2022年にはコロナ前の7割まで売上が戻りました。

——コロナ禍でも県内でいろんな需要があったのですね。

地元を大事にしなければとつくづく感じました。だから、以前は県外の仕事も数多く受けていたのを、今は県内をメインにさせていただいています。最近は全国の業者さんが県外へ出かけて行きますが、その逆ですね。プライベート花火は以前からあったのですが、あまり注目されなかったのがコロナを機に増え、学校関係や企業のお祭り、結婚式などでご利用いただいています。金額的にも手軽にできるので、お問い合わせいただければと思います。

——花火師の仕事のやりがいとはどんなことですか。

花火は打ち上げるまで予想ができず、テストの時は期待通りに上がることが中々ないですね。でも実際打ち上げた時、お客様の「わあーっ」という歓声を聞くと、よかったなと思います。特に大分川などは目の前で打ち上げるので音圧がすごくて(笑)。本番までは地味な仕事で、製造は冬がメイ

ンですが、犬飼の冬は寒さが厳しく辛いです。ただ、今までエアコン使用禁止だったのが、今年から法律改正でOKとなり、今準備を進めています。

——在庫管理などのDXも進めておられるそうですね。

商工会にお願いして在庫管理のシステムを構築中です。在庫も今は全て手作業で数えているのですが、ゆくゆくはQRコードなども導入したいと考えています。

——今後の目標をお聞かせください。

花火は単なるものづくりではなく、日本人が昔から大切にしてきた文化であり、これからも大切にしていかなければいけないと思っています。コロナ禍のあの状況で、まさか花火の注文を皆様からいただけたと思っていなかったのが、本当にありがたかったし、やっぱり日本人は花火が好きなんだと再認識しました。今後は夏の花火大会など大きなものだけでなく、もっと身近に感じられる、小さな花火の新しい文化も作っていただければと思います。地元を大切にして、地元の方から愛される花火屋でありたいです。

## 企業データ

|      |                                                                                     |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 企業名  | 株式会社 生島煙火                                                                           |
| 代表者  | 代表取締役 生島 雄作                                                                         |
| 所在地  | 豊後大野市犬飼町下津尾 3832-13<br>TEL.097-578-0500                                             |
| 創業   | 1913 年 (大正 2 年)                                                                     |
| 資本金  | 1,000 万円                                                                            |
| 従業員数 | 12 名 (パート含む)                                                                        |
| 事業内容 | 各種打ち上げ花火・仕掛け花火等の製造・販売・打ち上げ、各種花火大会の企画・演出、室内外用特殊効果花火等を使ったステージ演出、花火大会の現場測量、火薬類許可申請業務 等 |

<https://ikushima-fireworks.com>

<https://fireworks-cm.com> (カスタムメイド花火)



④ 打ち上げ花火に仕込む「小割り」



⑤ 一尺 (10号) 玉を抱えて見せてくれた長男の生島永光さん



⑥ 工場脇には大小の打ち上げ筒がスタンバイ

## 人と人を笑顔でつなぐ 「スマイルコミュニケーション」 経営を提案

### 有限会社ファニーフェイス

代表取締役社長 やまむら みほこ 山村 美穂子 氏

少子高齢化や価値観の多様化が進む中、企業の人材戦略は変革を迫られている。コロナ禍によりコミュニケーションの在り方が激変し、硬直化した組織風土やエンゲージメントの克服に頭を悩ませている人事担当者も多い。接遇やコミュニケーション研修を通して人材育成事業に取り組む有限会社ファニーフェイスの山村美穂子代表に、起業から今日に至るまでの経緯と、独自の研修プログラムについて話を聞いてきた。

#### ファーストステップはブライダル事業から

山村代表は、別府溝部学園短期大学を卒業後は住友金属小倉（現・日本製鉄九州製鉄所）として社会人としてのキャリアをスタートし、経理や秘書業務を任されていた。卓球の実業団選手としての横顔も持ち、全日本社会人ダブルスでランキング4位になるほどエース級の選手だったという。

結婚して住友金属小倉を退社後は学校事務など様々な仕事を経験。27歳になった年、大阪で友人から結婚式の司会を頼まれたことから、現在の仕事へと繋がっていく。

「私は高校生の時から『30歳までにありがとうと言われる職業で起業する。』と公言していました。結婚式の司会経験はなかったのですが、普段からオシャベリで周りを明るくしていた姿を見て、私に頼んできたのだと思います。しかし引き受けたものの、人生の大切な場面で失敗はできないと考え、アナウンサー学校に通って司会業を学び始めました。結果的に結婚式は好評で、友人から感謝の言葉を言われた時、私が目指していた仕事はこれだと思ったのです」

当日の評判を耳にした知人から次々と司会の相談を受けるようになり、いつしか平日は派遣社員、週末は結婚式の



司会やプロデュースを依頼される事案が増え、これに派生して電話対応のトレーナーやマナー講師のような仕事まで引き受けるようになる。

30歳となった1993年、かねてから『志』に掲げていた「ありがとうと言われる職業」として、ブライダル事業を軸にしたファニーフェイスを起業するに至った。

創業の地・大阪では結婚式の司会に加え、オリジナルウェディングのプロデュースまで事業領域を広げた。依頼主の希望に耳を傾け、親身になって式を成功させることに手応えを感じる日々だったという。「誰かにノウハウを教わったことはなく、結婚式場、美容師、フラワーデザイナーなど、人と人を繋ぎながら人生の大切な場面に関わる仕事をつくりあげることが生きがいになりました」と山村代表は話す。

#### 大分のブライダル業界に新風を吹き込む

ところが起業してから2年後の1995年、事業が軌道に乗りかけた矢先に、阪神淡路大震災という想定外の事態に遭遇する。関西地区では結婚式を行うことが困難になり、実際、多くの依頼者からキャンセルの電話が相次いだ。

失意のうちに大分へ帰郷することを決断した山村代表は、大分でも結婚式の司会を引き受けるようになる。当時の大分には「オリジナルウェディング」という文化が存在していなかったため、「ならば自分の経験値を活かして、大分の依頼者にとって理想的な結婚式を挙げられる事業を始めよう」と決意をあらたにし、1996年に有限会社ファニーフェイスとして法人化。一人ではできないので、ブライダルスタッフ養成講座を自ら開講し、スタッフの育成も手がけた。

結婚式に対する概念が大分と違っていた点にも戸惑った。当事者である新郎・新婦の想いよりも『家』と『家』の結びつきを



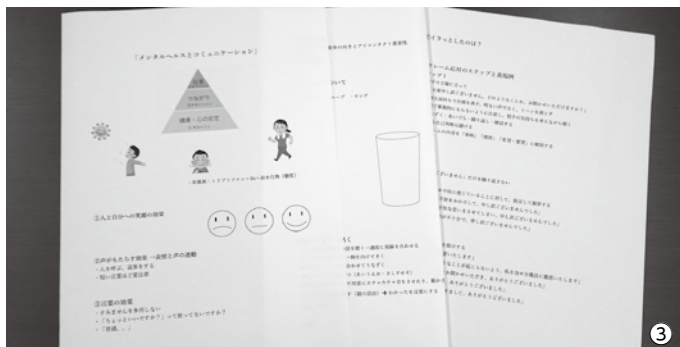




①



②



③



④

①大分県産業創造機構主催のセミナーでの山村代表 ②所属講師と共に年間多くの研修を行なっている  
③さまざまな講習会での資料の一部 ④感情コントロールプログラム「きげんトレーナー」は商標登録済み

重視する風潮が強かった頃であり、両家の親の理解に奔走することが都度あったと話す。

「ファニーフェイスの社訓は『すべてはお客さまの笑顔のために』を掲げています。依頼人の願いを叶えるため精一杯の努力をし、その報酬として『ありがとう』という言葉をいただけるかを常に意識しています」

2004年、同社にとって次の転機が訪れる。

ある結婚式に参列していた医師から、病院の接遇指導を依頼されたのだ。ブライダルを主たる業務としている故、最初は断ったが、「これからはホテルが病院に近づき、病院がホテルに近づき、医療業界にもホスピタリティが重視される時代がやってくる」という言葉に心を動かされた。

翌2005年に山村代表は「医療接遇支援事業」で経営革新を取得し、医療・福祉分野への本格的な展開を開始。その取り組みは次第に医療・福祉業界で広がっていき、多くの契約を結びに至った。

## 「きげん」を整えることから始まる 感情マネジメントとコミュニケーション支援

2013年には営業領域の広がりに対処するため、ブライダル部門を信頼する部下に暖簾分けし、同社の専門領域をメンタルヘルス支援・ハラスメント予防・感情マネジメントといった「組織と人を支える」事業にシフトした。

これに伴い創設したのが『きげんトレーナー』である。

日々の仕事や人間関係の中で、感情の波をコントロールすることは誰にとっても簡単ではない。「きげんを整える」ことを出発点に置き、独自に構築した本プログラムは、2019年には商標登録も取得している。

「本プログラムでいう『きげん』とは、単に機嫌が良い・悪いということではなく、自分の感情や体調、人間関係など、心のコンディション全体のことを指しています。誰もがその『きげん』を自分で整えられるようになることが、セルフケアや良好な対人関係づくりの第一歩に通ずると考えました。感情マネジメント

を軸にした本プログラムの導入により、セルフケアからチーム内コミュニケーション、メンタルサポートまでカバーできるようになると確信しています」

同社では病院・介護施設・教育機関・企業などに赴き、『きげんトレーナー』の研修を行なっている。

さらに近年、力を注いでいるのが『社外メンター』としての関わりである。社外メンターとは、組織の外部にいる信頼できる相談相手として、社員一人ひとりの成長や課題解決をサポートする役割を担うもの。

「現代の職場において、上司でも同僚でもない頼れる第三者、の存在は、社員一人ひとりの悩みを整理し、気づきや行動を促す心強い伴走者になり得ます。対話を通してその人本来の『きげん＝心の整い』を取り戻し、自発的な変化を促していくのです」

現在、同社には2名の専属講師が在籍し、官民問わず年間200回以上の研修・講演・社外メンター事業を展開している。これら人と組織の『きげん』を整える取り組みは、組織で働く人たちの健やかさと笑顔を支える存在として、確かな手応えを得ているという。

山村代表の挑戦は続く。

## 企業データ

|      |                                                                                 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 企業名  | 有限会社ファニーフェイス                                                                    |
| 代表者  | 代表取締役社長 山村 美穂子                                                                  |
| 所在地  | 大分市王子南町 5 番 27 号<br>ユナイテッドクリエーションビル 206 号<br>TEL. 097-567-8910                  |
| 創業   | 1993 年                                                                          |
| 設立   | 1996 年                                                                          |
| 資本金  | 300 万円                                                                          |
| 社員数  | 3 名                                                                             |
| 事業内容 | 研修・講演・社外メンター事業・<br>人材育成等研修                                                      |
|      | <a href="https://www.funnyface-smile.net/">https://www.funnyface-smile.net/</a> |



## 石油系燃料からの脱却 水素の活用拡充を目指して 佐伯重工業株式会社

取締役 装置開発事業部部長 <sup>ひだか ゆたか</sup> 日高 豊 氏

設計部 船殻設計課 <sup>ますだ こうせい</sup> 増田 光生 氏

令和7年2月に第7次エネルギー基本計画を閣議決定したのを受け、あらゆる業界で脱炭素に向けた取り組みに加速傾向が強まった。船舶業界では、消費型燃料油から代替燃料にシフトし、さらに「2050年カーボンニュートラル実現に向けた、水素やアンモニアなどの新たな貨物の船舶による輸送需要創出が見込まれる」と国土交通省ホームページでも公言されている。

### 【船舶の耐用年数】脱炭素への早急な着手

佐伯重工業株式会社は、1988年に創業し、主に積貨重量4万MTのばら積み外航貨物船を建造する新造船事業を軸として、Ro-Ro船やタンカーといった大型船舶の建造に取り組んでいる。

2020年10月当時の菅総理による所信表明演説において「2050年までにカーボンニュートラルを目指す」と宣言された。大型船舶の耐用年数はおおむね20～30年であり、逆算すると、2050年に船舶を就航させるためには直ちにカーボンニュートラルに取り組む必要があった。そこで、2021年1月に陸上プラント製品や風力発電建設用クレーン土台、発電所大型ダクト等を製作する陸機事業、同年6月にカーボンニュートラル（脱炭素）に向けた取り組みを担う装置開発事業が加わり、3つの事業展開となった。

新設した装置開発事業部では、水素燃料船建造のハードルを下げるため、現在もあらゆる問題と解決策に向き合っている。



佐伯重工業株式会社 全景

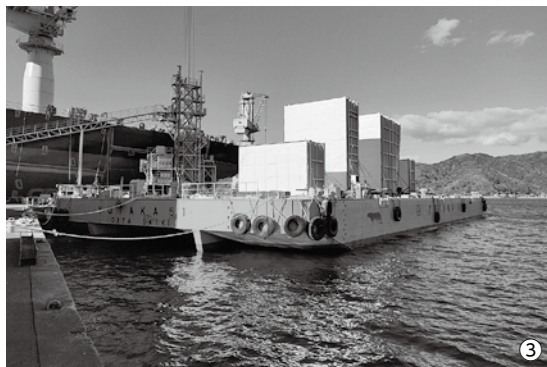
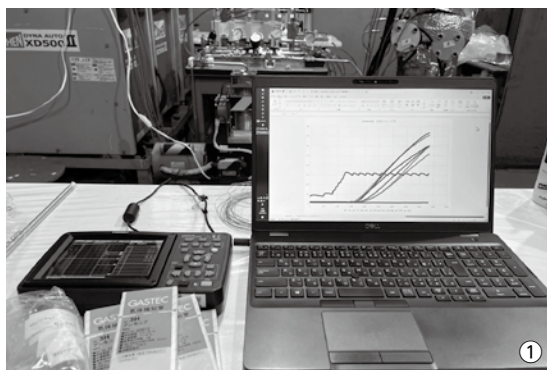
### 【アンモニアの活用】水素を動力源とする次世代船舶

そもそも、船舶業界においては、2018年4月にIMO（国際海事機関）のGHG（グリーンハウスガス）削減戦略採択をうけ、GHGゼロ排出を目指す必要があり、そこで代替燃料として水素、アンモニアが着目されていた背景がある。しかし、水素は燃料密度が低く、現在使用されている石油系燃料と同じ航続距離を確保するには、液化した状態でも約5倍のタンク容量、液化に $-253^{\circ}\text{C}$ という極低温の技術、さらにそれを保持するためには電力等のエネルギーが常に必要となるため、コストの観点から取り扱いが困難だ。

一方、アンモニアは燃えにくいことに加え劇物に指定されており、直接燃焼させると未燃のアンモニアが大量に排出される。また、反応時に $\text{CO}_2$ の約300倍の温室効果がある亜酸化窒素（ $\text{N}_2\text{O}$ ）が発生してしまう。しかし、同じ容積であれば液化水素より液化アンモニアの方が水素を1.5倍多く含むという点に着目した。

そこで、アンモニアを1次燃料とし、船上でアンモニアを水素と窒素に改質して抽出した水素を動力源に利用するシステムを考案した。液化アンモニアを貯蔵することで、液化水素と比べて低温管理条件が（ $-253^{\circ}\text{C}$ 保持から $-33^{\circ}\text{C}$ 保持へ）緩和し、省スペース化も実現。水素もアンモニアもLNG燃料船と同じく、IGFコード（低引火点燃料を燃料とする船舶の安全に関する国際規則）が適用され、燃料供給パイプを二重管にすることが求められるが、発生する窒素は、圧縮水素供給管の外側を囲む二重管に充填し、水素漏れによる爆発等の危険対応に活用することができる。改質時に得られる窒素を防爆対策とする安全に配慮した“ゼロエミッション船コンセプト”は2022年7月に国内特許を取得しており、グリーンエネルギー活用の兆しとなる大きな一手として、船舶業界で注目を浴びることとなった。





- ①実験とデータ取得を繰り返しながら検証
- ②水素イベントに出展し取り組みを紹介
- ③陸機事業部で製作した発電所の大型ダクト
- ④佐伯重工業で建造したばら積み貨物船

### 【水素燃料の活用】船舶からインフラ整備へ

現在では、水素利用にアンモニアを活用する視点は世界的にも注目されるようになってきている。ただ現状は、エネルギー源としての水素利用需要がまだまだ少ない。アンモニアを分解し、高純度の水素を精製、供給することができれば、陸上での運搬・貯蔵の安全性も向上する。長距離輸送が容易になれば、もっと生活シーンに活かせるグリーンエネルギーとなるはずだ。しかし、アンモニアから水素を抽出するには熱源が必要となる。

必要な熱源は、プラントコンビナートでの発生熱や温泉地熱でまかなえると想定している。そこで港湾立地企業に向けて、既存の燃料多消費型産業から脱炭素化へシフトし、アンモニア輸入・水素供給ビジネスを推進する取り組みを始めている。その実現に向けた準備として日常生活においても幅広く活用シーンを拡大する水素コージェネレーションシステムを立案し、他企業と共同検証を行っている。同プランは、大分県エネルギー産業企業会「令和7年度エコエネルギーチャレンジ支援事業費補助金」の採択を受けており、脱炭素社会実現に向けた水素供給のインフラ整備構想に、大きな期待が寄せられている。

### 【脱炭素への想い】温暖化ガス排出0の実現のために

これまで同社で行ってきたゼロ・カーボンに向けた取り組みは、従来では取引がなかったような多方面の業界へ協力を仰がねば解決できない問題が常に山積していた。カーボンニュートラルを達成するために何から始めるべきか…手探りの状態から知識や法規を調べては課題に直面し、都度解決を試みるために右往左往した。

しかし、その中でも石油系燃料からの脱却と電力の脱炭素化、温暖化ガス排出0に向けてアンモニアを水素

キャリアとする考えには一貫性を持って立案を繰り返してきた。次世代に向けた先進的な取り組みの途中には、時に、後発で策定されたガイドラインや法整備が障壁となることもある。温暖化ガス排出0、脱炭素の社会を目指す取り組みと裏腹に、CO<sub>2</sub>を必要とする事業活動があるのも事実だ。さまざまな業界の特性や特徴を鑑みながら「2050年カーボンニュートラル社会の実現」をいかにして目指すかが大事になる、と前置きをし、「実現の壁になりそうな事象の先を常に見据え、想定してカタチにしていかなければならないため、進捗がどうしても遅くなってしまう。ただ、やらなければ何も変わらない。何よりもまずは『やってみる』。これが大切なのだと思います」と語る日高氏の言葉に、これまでの苦悩と経験の重み、これからも挑戦し続ける未来への強い意気込みを感じた。

### 企業データ

|      |                                                                 |
|------|-----------------------------------------------------------------|
| 企業名  | 佐伯重工業株式会社                                                       |
| 代表者  | 代表取締役 竹中 浩                                                      |
| 設立   | 1988年8月29日                                                      |
| 資本金  | 9,000万円                                                         |
| 社員数  | 200名                                                            |
| 所在地  | 〒876-0811 大分県佐伯市鶴谷町二丁目5番37号<br>TEL.0972-22-3331                 |
| 業務内容 | 造船業、陸機事業、装置開発事業                                                 |
|      | <a href="https://saiki-shi.co.jp/">https://saiki-shi.co.jp/</a> |



# おおいた スタートアップセンター

平成27年に設置された「おおいたスタートアップセンター」。多くの方が、創業や新事業に取り組んでいます。

## ■ 起業の失敗と支援者への道



皆様、こんにちは。センター長の岩崎です。この度、様々な方々のお力添えのおかげで無事に就任し、もう4か月になろうとしています。東京生まれ東京育ちの私が、九州の地を踏んだのは大学進学時。ここで地域の魅力に触れたことが、転機となったよ

うに思います。以来、関西、関東、四国、東海と転居を重ねる中で、各地の魅力に触れ、出会いを重ねるたびに視野を広げてきました。

支援者となって20年が経ちますが、きっかけは起業への参画と失敗です。インターネット関連事業の創業メンバーとして取締役を務め、約4億円の資金を調達するも5年足らずで事業は破綻。この失敗から、経営の厳しさ、資金繰りやチームづくりの大切さ、専門家による支援のありがたさを学び、診断士を志し、資格取得後は全国各地で創業支援に取り組んでいます。15年前に、再び九州に移り住み、大分県を中心に様々な事業者様の支援に携わってきました。

## ■ 起業家の挑戦を地域の力に

当センターは、創業・第二創業・新規事業に挑む方々の支援拠点です。「創業相談」「セミナー」「起業家用オフィス」の3つを柱に、資金・知識・人脈など多くの壁を乗り越

えるための環境を整え、皆様の挑戦を後押しします。起業家の挑戦は地域に価値と変化をもたらし、未来を築く原動力となります。私たちは中立的な立場で創業支援のハブとなり、多様なプレイヤーをつなぎながら、地域にイノベーションの風を吹き込むことを目指します。現在、細やかな支援を行う2人のスタッフと、相談者に寄り添う3人のコーディネーターに加え、6月から新たに金融アドバイザーを配置し、資金調達の相談にも対応する体制が整いました。アドバイスだけでなく伴走者として背中を押し、ともに悩みながら夢の実現を支えてまいります。

えるための環境を整え、皆様の挑戦を後押しします。起業家の挑戦は地域に価値と変化をもたらし、未来を築く原動力となります。私たちは中立的な立場で創業支援のハブとなり、多様なプレイヤーをつなぎながら、地域にイノベーションの風を吹き込むことを目指します。現在、細やかな支援を行う2人のスタッフと、相談者に寄り添う3人のコーディネーターに加え、6月から新たに金融アドバイザーを配置し、資金調達の相談にも対応する体制が整いました。アドバイスだけでなく伴走者として背中を押し、ともに悩みながら夢の実現を支えてまいります。

## ■ 孤独なトップの“ホーム”を目指す

創業・起業の道は時に孤独で、不安や迷いに満ちたものです。だからこそ、当センターは、いつでも立ち寄れるホームのような存在でもありたいと考えています。情報や仲間、支援者が集まる場であるのはもちろんのこと、悩んだとき、喜びを分かち合いたいときにも思い出してもらえよう、心の拠り所となる場づくりを目指します。創業支援の“ハブ”であり、巣立っていく创业者の“ホーム”にもなる、これが、私の考える「おおいたスタートアップセンター」の姿です。今後も「おおいた」から多くの挑戦と成功が生まれるよう、地域の皆様と力を合わせて取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

なお、当センターでは起業家やスタートアップ支援のために年間を通じて、さまざまなイベントを開催する予定です。詳細はホームページにてお知らせいたしますので、ぜひお気軽にご参加ください。皆様のご利用を心よりお待ちしております。

おおいたスタートアップセンター

大分市東春日町17-20 第2ソフィアプラザビル5F

TEL.097-534-2755

✉info@startup.oita.jp <https://startup.oita.jp>





## 事例①

### 株式会社原口呉服店 (呉服店 大分市)

住所 大分市中島中央1丁目4-30

ホームページ <https://kimono-haraguchi.jp/>

Instagram <https://www.instagram.com/kimono.haraguchi>

(飯田 CO 担当)

#### 相談内容

- ・新サービス「着物に対する思いを受け止め、解決するノンストップサービスの提供」の構築支援
- ・大分県経営革新計画の申請に向けた支援

#### 課題の整理・分析 (強みの発見)

- ・老舗の信頼と着物コンシェルジュの豊富な知識が強み。
- ・共感型サービスには期待が高まる一方、ニーズ把握と計画の具体化が今後の課題。
- ・大分県経営革新計画申請書を作成するにあたり、大分県産業創造機構経営支援課とタイアップし相談者の事業を体系的に整理。

#### 提案内容

- ・着物に込められた想いやストーリーを丁寧に受け止めながら、新サービスの方向性の整理。
- ・着物コンシェルジュとしての知識と接客力を活かした、提案内容の見直しと価値の言語化。



創業約100年の「原口呉服店」



個人宅にお伺いし、着物のクリーニングやリメイクの相談を受ける



着物コンシェルジュの原口 よし江さん

- ・お客様との“共感”を大切に、サービスモデルの構築支援
- 顧客ニーズの整理と、それに基づくサービス提供フローの見える化。
- ・大分県経営革新計画の申請に向けて、計画内容についてアドバイスを実施。

#### 成果 (相談者の声)

着物への想いやお客様との関係性を大切にしたいという気持ちはあったものの、それをどのようにサービスとして形にするか悩んでいました。今回の支援により、サービスの方向性が明確になり、着物コンシェルジュとしての強みをあらためて認識する機会となりました。共感を大切に提案の組み立て方も学ぶことができ、経営革新計画の承認へとつながったことは、大きな自信となっています。

## 事例②

### TRITICI (トリチチ) (パンの製造販売 臼杵市)

住所 臼杵市深田785-4

Instagram <https://www.instagram.com/tritici1/>

(南 CO・阿南 CO・亀山 CO・木許 CO・二宮 CO・新名 CO 担当)

#### 相談内容

- ・長年勤務していた飲食業を退職し、独立開業の準備を行いたい。どのようなことから取り組みれば良いか相談したい。
- ・開業にあたり、店舗内装の改装、製造機械の購入に資金が必要のため、銀行の融資について相談したい。
- ・開店に向けた集客活動として、情報発信に取り組みたい。

#### 課題の整理・分析 (強みの発見)

- ・飲食・パン製造業の経歴が20年近くあり、店舗の運営等も行っていたため、パンづくりに加えて経営の知識と経験がある。
- ・店舗の予定地が出身地のため、周辺の状況に詳しい。また、店舗を安く借りることができる環境がある。
- ・臼杵石仏駐車場横に店舗の予定地があり、観光客の来店が期待できる。

#### 提案内容

- ・創業前から相談に来ており、経過を含めて状況が明確に把握できていた。
- ・綿密な事業計画書・創業計画書の作成を提案。作成にあたって



赤峰 康一 代表



店舗の内観



店舗の外観

- は、売上の根拠や資金計画を現実的な内容にする必要性を伝え、MieNa(市場情報評価ナビ)なども活用し、アドバイスした。
- ・金融機関からの借り入れについては協調融資を検討することを提案し、具体的な取り組みをアドバイスした。
- ・臼杵市の観光PRキャラクターの活用や、商品バリエーション・季節限定の商品などの企画を支援した。
- ・情報発信媒体の運用方法や掲載内容についてアドバイスした。

#### 成果 (相談者の声)

漠然としていた創業の準備が、相談を重ねる毎に具体的になっていきました。特に設備投資の費用を抑え、現実的な事業計画書の作成が、融資に繋がったと思います。臼杵石仏の近隣に店舗があるため、開業時から順調にお客様が増え、午前中で売り切れることが多くなりました。今後は情報発信の取り組みにも力を入れたいと思います。

お問い合わせ、お申込みはこちらまで！

中小企業・小規模事業者のための無料経営相談所

## 大分県よろず支援拠点

TEL.097-537-2837

FAX.097-534-4320

いろんなジャンルの専門家が！

営業時間 8:30 ~ 17:00 (月～金曜、土日、祝日)

電話受付 月曜日～金曜日 (祝日等を除く)

ホームページ <https://www.yorozu-oita.go.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/oitayorozu/>

中小企業診断士

税理士

社会保険労務士

IT・WEB サービス

金融

広告戦略

デザイナー

事業承継

知的財産

販路開拓

マーケティング

税務

経営戦略

労務管理



## 令和7年度 産学官金連携推進事業 新規グループ設立の案内



### 新製品開発、新規事業立ち上げのために

- ・大学、研究機関を紹介して欲しい!
- ・金融面、経営面からのアドバイスを受けて!
- ・異業種との連携を検討したい!

大分県産学官金連携推進会議は、県内中小企業の技術力向上や新製品開発などを応援するために産学官金交流グループ（企業と大学や県内公設試、金融機関等が連携し、共同調査・研究・開発等に取り組み、成果を出すための枠組み）の活動を支援しています。

- **募集期間**：通年募集します。
- **応募概要**：企業単独では解決が困難と思われる課題及び大学などの研究員が取り組む研究課題について、新たなテーマを募集します。
- **応募要件等**：1 テーマに対して県内中小企業と次の連携先 1 か所以上でグループを構成してください。

連携先 **産** 県内中小企業（1社でも構いません）  
**学** 大学、高专等（県内外を問わず）  
**官** 県内公設試・支援機関等  
**金** 金融機関（任意）

※研究テーマの連携先が見つからない場合などグループ立ち上げにお困りでしたら、連携先のマッチングなどをコーディネータがお手伝いします。お気軽にご相談ください。

- **参加費**：1テーマ1企業 年間10,000円
  - ・連携する企業はそれぞれ参加費が必要です。
  - ・**学 官 金**の参加費は不要です。
  - ・活動費：各グループは、事業計画に基づき、グループ毎に調整してください。
- **申請方法**：メールにて下記事務局へお申し込みください。

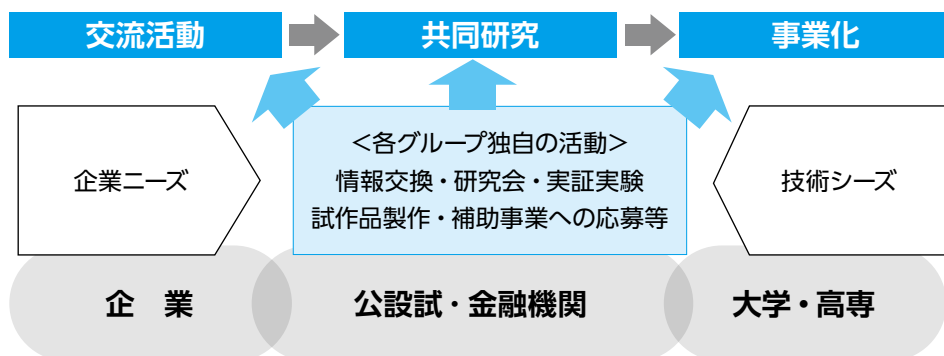


令和6年度先進企業視察  
(株式会社オーイーシー)



交流グループ会議  
(ゴードービジネスマシン株式会社)

### 〈産学官金交流グループのイメージ図〉



### ＜支援メニュー＞

大学・公設試との調整  
 専門家の派遣  
 グループ間交流  
 成果の発表 PR  
 応募型補助金

お問い合わせ・お申込み先

大分県産学官金連携推進会議事務局

(公財) 大分県産業創造機構 産学官金連携担当

TEL:097-537-2424 FAX:097-534-4320

〒870-0037 大分市東春日町 17-20

Email : san-gaku@columbus.or.jp

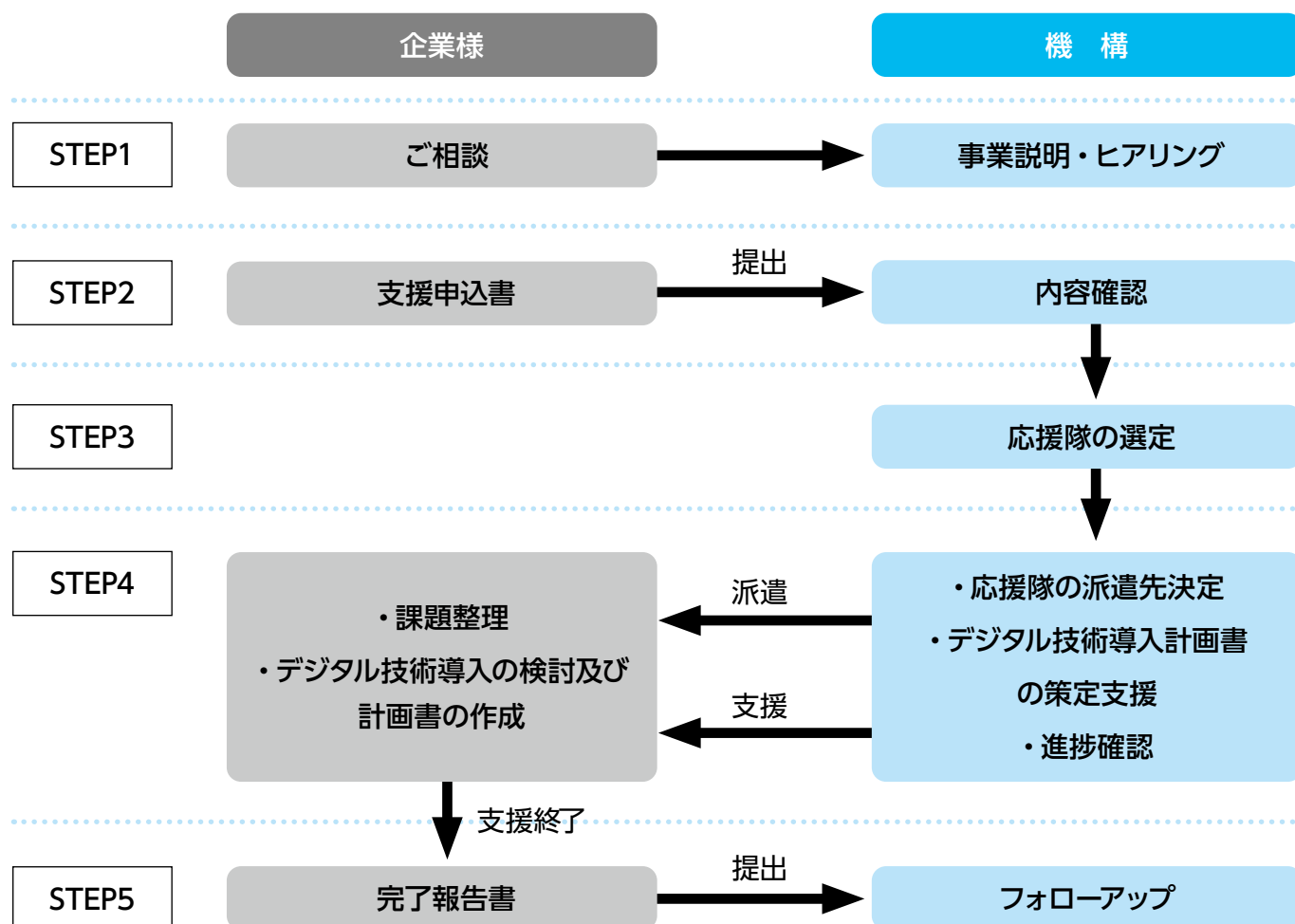


## 中小製造業の皆様の生産性向上を支援します！

大分県産業創造機構は、大分県からの委託を受け、県内の中小製造業が直面する人材不足等の経営課題の解決に向けて、デジタル技術の活用や DX 推進の取り組みを支援しています。

まず、企業の現状や課題をヒアリングさせていただいたうえで、県内外のデジタル分野に精通したアドバイザー（スマートものづくり応援隊）が、課題の整理から、デジタル技術を活用した解決策のご提案まで、伴走支援を行います。

生産性向上に関するお悩みをお持ちの企業様は、どうぞお気軽にご相談ください。



【支援の対象】 県内の中小製造業者

【費用】 無料（下記の支援時間・回数の範囲内）

【支援時間・回数】 1日最大3時間、**最大15時間まで**

【お申込方法】 下記までまずはお相談ください。

おおいたスマートものづくり応援隊事務局（公益財団法人大分県産業創造機構内）  
電話 097-534-5019 HP <https://oita-iot.com/>

※申込は随時受け付けております。毎月月末で締切、応援隊派遣先企業を決定する予定です。  
なお、本年度の予算上限に達した場合、お断りすることがございます。ご了承ください。

## パパの育休で、家庭も会社も笑顔に！ 男性の育児休業取得促進助成金



大分県ではパパの育休取得を後押しする中小企業等事業者を応援します！

### 支給額（上限20万円）

取得者1人目  
**5万円**

取得者2人目以降  
**3万円**

30日以上の子育休を取得した場合は、

**3万円を加算！**

※ 同一労働者の同一の子に係る育児休業については1回のみ支給

### 対 象

令和6年4月1日以降に育児休業を開始し、  
令和7年4月1日～令和8年3月31日  
の間に職場復帰した男性労働者がいる法  
人または個人事業主\*

\*資本額または出資額が3億円以下、または  
常時雇用する労働者が300人以下

### 主な支給条件

●子が2歳に達するまでの間に連続5日  
以上（所定労働日が4日以上）の育児  
休業を取得させ、職場復帰させている  
こと

●おおいた子育て応援団（しごと子育てサ  
ポート企業）に認証されていること 等

### 申請期限

次のうちいずれか早い時期までに申請して  
ください。

- 直近の職場復帰日から2か月以内
- 令和8年3月31日

※上記の申請期限は必着です。



申請書類等、詳細はホームページをご覧ください。

男性の育休助成金 大分県



お問い合わせ先

大分県商工観光労働部雇用労働室 (☎ 097-506-3327)



労働者・使用者  
どちらもご利用できます

## 労使間トラブルの解決をお手伝いします (大分県労働委員会)

### 「あっせん」をご利用ください！

大分県労働委員会では、解雇や賃金未払いなど労働者と使用者との間に生じたトラブルについて「お互いの歩み寄りによる解決」をお手伝いする「あっせん」を行っています。

①無料

②迅速

③三者構成

電話や来所での労働相談をお受けしていますので、お気軽にご相談ください。

制度等詳細については、労働委員会WEBサイトに掲載しています。

- 電話相談 097-536-3650（相談専用ダイヤル）
- 来所相談 ※事前にご連絡ください。
- 相談時間 9時～17時（月～金）

相談無料

秘密厳守

### オンライン相談始めました！

来所相談、電話相談に加え、Zoomによるオンライン相談ができるようになりました！

予約申込フォームから希望日時を入力して、労働委員会からの連絡をお待ちください。



◀詳細は  
こちらから!!



### 大分県労働委員会事務局

〒870-8501 大分市大手町 3-1-1（県庁舎本館3階）

TEL: 097-506-5253

大分県 HP のサイト内検索でも!!

サイト内検索

大分県労働委員会



ページ番号検索



左記 QR コードから当委員会事務局 HP にアクセスできます。

※「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です。



今すぐ社内でできるノウハウが沢山

## Webマーケティング ネット集客の方法を 無料公開中!



▲ここから  
チェック

### こんな方に

- SEO対策ってどんなことするの?
- Google ビジネスプロフィールについて詳しく知りたい
- 社内でできることは自分たちでまずやってみたい



大分・地域密着型ウェブコンサルティング  
株式会社 シャーロック

<https://sherlocks.co.jp/>  
大分市府内町三丁目4番20号

ご相談無料



050-3557-1204

あなたを笑顔に

# make you smile

## TOYOTA COROLLA OITA

従業員の  
定着率  
向上に

経営者・人事総務の方必見

食の福利厚生なら!

まちなか  
社員食堂 GoSmart

初期導入費

¥0

採用の  
強みに

詳細はこちらから

GoSmart

検索

株式会社ネオマルス / 担当: GoSmartサポートチーム



# 令和7年度 一般研修計画

大分県産業創造機構では、県内中小企業・小規模事業者の皆さまの人材育成に寄与するため、幅広い分野にわたる研修を実施しています。

募集開始は、各講座開催予定日の約2か月前から当機構ホームページにて行います。

研修の年間計画や募集中の講座など、詳細は下記QRコードよりご確認ください。

| 開催予定日     | 講座名                                                                                               | 開催時間            | 受講料(円)/一人当たり<br>(機構一般会員)<br>【機構特別会員】 |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------------------|
| 8月21日(木)  | 社員が数字を自分事にする！& 会社のお金の流れがわかる！<br>「経営体感ワーク マネジニア」<br>講師：有限会社せれくと 泥谷 佳織 氏                            | 9:30～<br>16:30  | 10,200<br>(8,160)<br>【7,140】         |
| 8月26日(火)  | 「経営に活かす最新のITトレンド」～生成AI、IoT、RPA～<br>講師：別府大学国際経営学部 教授 是永 逸郎 氏                                       | 13:30～<br>16:30 | 7,700<br>(6,160)<br>【5,390】          |
| 9月2日(火)   | 問題解決カススキルアップ研修<br>～クリティカルシンキングの手法を学ぶ～<br>講師：合同会社はらや地域力研究所 社長 原 秀治 氏                               | 9:30～<br>16:30  | 12,300<br>(10,300)<br>【9,300】        |
| 9月9日(火)   | メンタルヘルス研修<br>～働きやすい職場環境の構築のために メンタルヘルス、ハラスメント防止等対策について～<br>講師：(一社)日本産業カウンセラー協会 九州支部 認定講師 佐藤 しのぶ 氏 | 9:30～<br>16:30  | 10,200<br>(8,160)<br>【7,140】         |
| 9月18日(木)  | 決算書のビジネス活用研修<br>～会社をより理解するために～<br>講師：日本文理大学 准教授 工藤 順一 氏                                           | 9:30～<br>16:30  | 10,200<br>(8,160)<br>【7,140】         |
| 9月25日(木)  | 若手社員向けタイムマネジメント講座<br>講師：社会保険労務士 篠原事務所 代表 篠原 丈司 氏                                                  | 9:30～<br>16:30  | 10,200<br>(8,160)<br>【7,140】         |
| 9月30日(火)  | 【新企画】<br>「アンガーマネジメント講座 ～基本から上手な叱り方まで～」<br>講師：You&Plus 代表 米澤 有加 氏                                  | 13:30～<br>16:30 | 7,700<br>(6,160)<br>【5,390】          |
| 10月9日(木)  | リーダーシップ向上研修<br>～企業活動シミュレーション研修～<br>講師：(株)プレスタイム九州 代表取締役 米澤 金作 氏                                   | 9:30～<br>17:00  | 15,300<br>(12,240)<br>【10,710】       |
| 10月16日(木) | ビジネスマナー研修(2回開催)<br>講師：(有)ファニーフェイス 代表取締役 山村 美穂子 氏                                                  | 9:30～<br>16:30  | 10,200<br>(8,160)<br>【7,140】         |
| 10月23日(木) | 【新企画】<br>人手をかけず小予算で中小企業の「攻め」を強靱化する！<br>営業課題を解決する「営業の自動化」導入研修<br>講師：(株)IT武装コンサルティング 代表取締役 工藤 崇 氏   | 9:30～<br>16:30  | 10,200<br>(8,160)<br>【7,140】         |
| 10月30日(木) | 人材を活かす！人事・労務研修<br>講師：イノウエ社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 井上 雄一 氏                                             | 13:30～<br>16:30 | 7,700<br>(6,160)<br>【5,390】          |

※講座名・開催予定日・講座内容等は、変更になる場合があります。

中小企業の元気創造！

詳しくはこちらから▶



「挑戦」「創造」「継続・伴走」

【お問い合わせ】総務企画課

公益財団法人 大分県産業創造機構

TEL097-534-4702

